

## お迎え時の注意事項

令和6年、年度初めにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

保護者の皆様には、日頃より当法人が運営いたします児童発達支援・放課後等デイサービスの運営にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨年度は学校等にお迎えの際、児童本人から送迎担当職員へ当日の施設利用のお休みをその場にて伝えるケースが数件ございました。

利用の有無の確認に関しましては、利用児童の保護者様から直接伺わない事には児童の安全面からしても了承することは難しくなっております。

たとえ施設への連絡忘れだったとしても保護者様へ確認が取れない場合は当施設の責任で連絡が取れるまでは施設でのお預かりとさせていただきます。※学校の担任からの報告だとしても了承は出来かねます。学校側が責任をもって保護者様へ引き渡す場合にかぎり、施設職員は学校と協議のもと児童を学校に置いて施設へ向かう場合があります。

尚電話などで確認が取れた際には施設へお迎えに来るなどの対応をお願い致します。

今般児童の置き去り等の事故が多発しており今年度より、法律で一定の送迎車へ置き去り防止器具などの設置も義務化されてきております。子供達の悲しい事故を防ぐためにもこのような対応を取らせていただくことをご了承宜しくお願い致します。

引き続き、健全な運営継続に取り組む所存でございますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人 煌珠会  
理事長 篠原 大志